

2025 JANS 若手の会

第2回 九州・沖縄エリア検討会



テーマ：チームで研究遂行するには～おとなのオープンキャンパス研究室訪問～

2025年3月15日（土）、第2回九州・沖縄エリア検討会を現地&オンラインのハイブリッド方式にて開催しました。今回の検討会は、研究活動を推進するための創意や工夫を共有し研究遂行を促進するための手がかりを得ること、またエリア内の若手研究者の結びつきを深め、エリア全体の研究遂行への意欲を高めることを目的に企画しました。

宮崎での初開催となった今回は、参加者23名（現地参加15名、オンライン8名）を迎え、エリア内の教授、准教授、講師、助教とあらゆる職位の方々にご参加いただきました。また、オンラインでは九州・沖縄エリア以外からの参加者もいらっしゃいました。

第1部 前半は、宮崎大学医学部看護学科基礎看護学領域の研究室訪問および先生方（吉永教授、大川教授、澤田教授、新田准教授、山口助教）の研究活動についてご紹介いただきました。研究内容はもちろんのこと、普段見る機会の少ない先生方の研究室や宮崎大学の研究施設の見学は、大変興味深いものでした。後半では、「チームで研究遂行するためには」をテーマに吉永教授にご講演いただきました。領域内でそれぞれが異なる研究テーマに取り組む中、研究推進に向けてどのようにチームとして取り組んでいるのか、その具体的な方法や組織作り、マインドについてご説明いただきました。

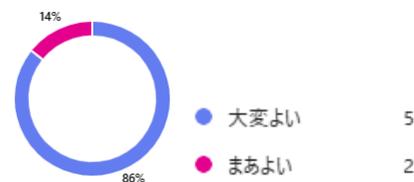
第2部 グループに分かれて20分間のグループディスカッションを行いました。まず参加者が所属する大学の現状、研究を進めていく上での課題や悩みなどを話し合いました。その上で第1部の内容を踏まえながら、今後チームとしてどのように進めていくべきか、活発に意見が交わされました。チーム内の情報共有、リサーチミーティングの開催、オープンマインドを持ち協力していくこと、研究時間を捻出するための業務のスマート化など様々な提案がなされ、全体で共有しました。

終了後のアンケート

問1：エリア検討会は研究活動を行ううえで参考になったか



問2：総合評価



参加者コメント：「研究室運営の方針、工夫や共同研究の進め方など、今後の参考になった」「チームで研究を遂行していくためのコツを知ることができた」「教員としての姿勢を見て、知ることで非常に勉強になり、良い刺激を受けた」



検討会の開催に際し、全面的なご支援・ご協力を賜りました宮崎大学医学部看護学科基礎看護学領域の先生方に、心より感謝申し上げます。

また、検討会にご参加いただきました皆様、ありがとうございました。これからも、エリアコーディネーターとして、若手の皆様の交流の機会を作っていきたいと考えています。



九州・沖縄エリアコーディネーター：村井孝子, 大城真理子, 豊里竹彦, 田中さとみ, 李慧瑛, 山口史剛